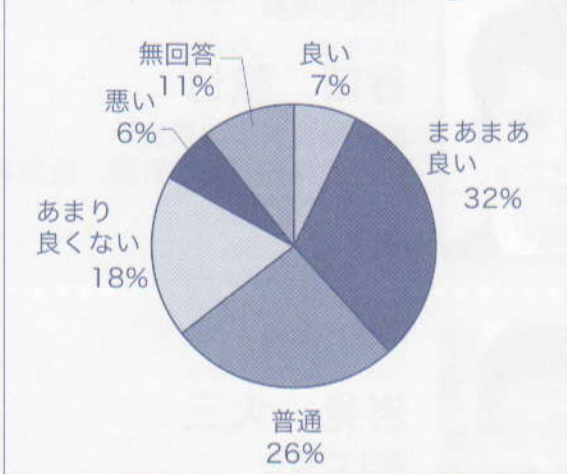


市民アンケートを受け政策提言、3月議会の審議で実現へ

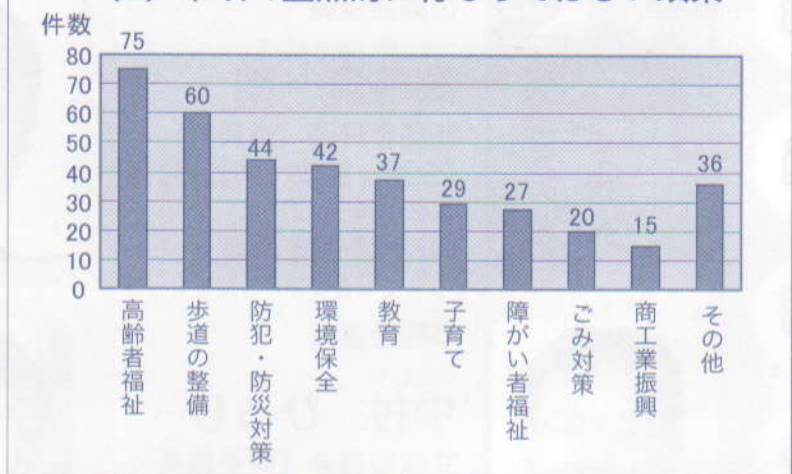
全市民の皆様を対象にした市政に関するアンケート調査を実施、結果の報告

三鷹市議会民主党は、昨年9月、全市民を対象とした市政に関するアンケートを実施するため、全家庭に用紙を配布しました。その結果141通ものご回答をいただきました。各項目についての結果は以下の通りです。ご協力頂きました皆様に感謝申し上げますとともに、次項以下に記載の通り、政策に反映させて頂きました。

(1) 市政についてどう思う



(2) 市政で重点的に行なってほしい政策



市民アンケートの結果を受け、三鷹市長に157項目の政策提言書を提出

2007年10月15日、三鷹市議会民主党として来年度の施策に向けて157項目の政策提言を作成して三鷹市長に提出、その実現に向け協議を行ないました。行政では予算の編成方針が市の施政方針となり、市民生活に大きな影響を与えます。政策提言書は上記のアンケートの自由記述欄に記載された要望事項を参考にして作成しました。格差社会の是正、少子高齢化社会への対応など、安心して暮らせるまち、高環境・高福祉のまちづくりを提案しました。

(全文は三鷹市議会民主党のホームページ：<http://www1.parkcity.ne.jp/minshumk/> に掲載していますのでご覧ください)

3月の定例議会で予算案が提出、市民要望を受けた政策が実現

2月28日から三鷹市議会定例議会が始まり、三鷹市長から2008年度の予算案が市議会に提案されました。2008年度の市の方針は「未来への投資」として、①都市再生に向けたビジョンの明確化、②「人材」の育成と「人間力」を育む取り組みの推進、③すべての世代の市民の皆様が、安心して、快適に健康に生活できる仕組みの確立、の3つの取り組みを基本に据えて編成されました。予算案は一般会計が578億円、7つの特別会計を加えると955億円の規模で編成されました。

三鷹市議会民主党は、提出した政策提言書の政策が実現したかを検証、詳細な調査を行い議会の議論を行いました。審議の結果、3月28日の本会議で全会計の予算が可決されました。民主党の提案で実現に向けて進んだ主な政策は以下の通りです。今後も市民の皆様の声を政策として実現していきます。

- 歩行者の安全の確保 (山中通り歩道拡幅、かえで通り自転車専用レーン設置)
- 高齢者福祉の増進 (介護老人福祉施設の整備、災害時要援護者支援事業の拡充、介護予防の充実)
- 安心・安全のまちづくり (住宅耐震診断助成拡大、がん検診拡充、妊婦健診助成拡充)
- 教育と子育て支援策 (保育園の定員拡大、障がい児学級の増設、南部図書館の整備)
- 環境保全と消費生活の充実 (湧水保全対策拡充、身近な商店街の活性化、食品の安全の確保)